



王桜中だより

第4号 令和5年7月

北区立王子桜中学校
校長 吉原 健



君がそこにいるから

校長 吉原 健 みずみず

私が6年前に王子桜中に着任して、校歌「君がそこにいるから」を初めて聴いたとき、その瑞々しい歌詞の言葉の数々に深く魅せられたことを覚えています。何しろ校歌の歌詞に「消しゴム」が登場するのは初めてでした…。それほど中学生の感性や心情にぴったりのこの校歌がすっかり気に入ってしまいました。特に入学式や卒業式などの出会いと別れの季節にはピッタリです。

他校の校長として王子桜中の10周年記念式典に参加した際も、「うれしい時も 悲しい時も君がそこにいるから…」とみんなで繰り返し歌うフレーズが脳裏から離れませんでした。

一方、この校歌は優しい歌詞であるが故に、体育祭で歌うには何となくそぐわないだろうな…という思いをもっていました。私が着任して初めて王子桜中の体育祭を迎え、閉会式の中で校歌を歌う場面になりました。すると、それまで整然と並んでいた生徒たちが、少しずつ列を崩しながら、あちらこちらで肩を組んで身体を揺らしながら歌い始めました…。クラスや学年や男女の枠も超えて小さな輪がたくさんできています。その光景が何とも自然で微笑ましく、生徒たちが心から体育祭の余韻を楽しんでいる雰囲気が伝わってきました…。

そんな王子桜中の風物詩がコロナ禍の影響で途絶えて4年という時間が経ってしまいました。「大きな声を出さない」、「人と人の距離を十分に空ける」、「マスクははずさない」…校歌を通して母校への愛着や想いを育むという学校文化がどんどん遠ざかっていく寂しさを感じながら、私たちの力ではどうすることもできませんでした。

そして迎えた今年の体育祭…、クラスを超えて肩を組み、身体を揺らしながら閉会式の中で校歌を歌う場面が4年ぶりに復活しました。私の目の前でうれしそうに笑顔で校歌を歌う生徒たちを見ながら、感情が溢れて視界がぼやけていくのを感じました…。

王子桜中の校歌のよさは、人間が弱い存在であることや人間が孤独な存在であることを肯定的に受け止めているところだと思っています。弱さや孤独から目をそらしたり、逃げるのではなく、あるがままに受け入れ、勇気をもって受容していくことの大切さを訴えています。このことが、やがて人としての強さや優しさに変わる…という歌詞に強い共感を感じています。

人は一人では生きていくことができず、いつも仲間と支え合う存在であるというメッセージは、王子桜中の目指す学校文化そのものだと思っています。今年はまだまだ生徒たちと一緒に「校歌」を歌い継ぐ場面があるはずです。今からその時を楽しみにしています！

今月の行事予定

日	曜日	7月行事予定	日	曜日	7月行事予定
1	土	土曜授業④ 道徳授業地区公開講座 3年修学旅行保護者説明会	17	月	海の日 
3	月	全校朝礼 集団下校地区別班会議	18	火	中央委員会 3年租税教室
5	水	2年職場体験始 部活再登校 16:00	20	木	全校集会 定時退勤日(部活動なし)
7	金	2年職場体験終 1年岩井保護者会 巡回拠点保護者研修会	21	金	夏季休業日始 三者面談始 
10	月	生徒会朝礼 卒業アルバム撮影①	28	金	1年岩井臨海学園前日指導
11	火	避難訓練 卒業アルバム撮影②	29	土	↑ 1年岩井臨海学園 
12	水	職員会議 部活動再登校 16:00	30	日	
13	木	専門委員会	31	月	↓
14	金	SOS講習会 1年岩井臨海学園・3年修学旅行事前健康相談			

特別支援教育の充実に向けて



昨年12月に公表された文部科学省の調査結果によると、全国公立小中学校の通常学級に通う児童生徒の8.8%に発達障害の可能性があることが分かりました。これは、10年前の調査結果と比較して2.3ポイント増えています。

今回の調査結果について、「**教員や保護者の理解が進み、以前なら見過ごされてきた困難のある子どもに目を向けるようになったことが一つの理由として考えられる**」と指摘する有識者もいます。しかし8.8%の児童生徒のうち、教員が丁寧に指導できるように座席を教員の近くに置いたり、少人数指導の対象にしたりといった適切な支援や配慮を受けていたのは54.9%、「**通級指導(巡回指導)**」を受けているのは10.6%にとどまる等の課題も浮き彫りになりました。

本校は、区内「**特別支援教室**」の巡回拠点校であり、「**自閉症・情緒障害特別支援学級**」も設置されています。こうした教育リソースや特別支援教育に係る経験や専門性を有する教員等の力を学校全体で生かしながら、**個々の生徒の特性に合った効果的な教育支援を充実**させていきたいと考えています。学校生活において、

- ① 生徒自身が“**学びにくさ**”や“**困り感**”を感じている場合
- ② 生徒自身に**困り感はないものの、周りの大人から見て「今やるべきこと」**にとり組んでおらず**サポートが必要な場合**

に、それぞれの生徒の特性に合ったサポートを検討し実施していきます。この場合、学級担任が一人で支援するのではなく、本校の「**特別支援委員会**」で適切な手立てを検討し、必要に応じて、スクールカウンセラーや教育総合相談センター等とも緊密に連携してまいります。

本校の**特別支援コーディネーター**もいつでもご相談に応じます。お気軽にご相談ください！

〈特別支援コーディネーター〉木下 沙央里主任養護教諭・佐竹 裕子主任教諭
[連絡先] 03-5902-3155

お知らせ

○「まなびポケット」による電子配信について

夏休み前に配付予定の「9月行事予定(家庭用)」より「まなびポケット」による配信を始めます。今後は、紙での配付は行いません。なお、本校ホームページにも掲載しております。準備が整い次第、他の文書につきましても順次実施していきます。まだまなびポケットにアクセスしていないご家庭は、お手数ですが早めにログインをお願いいたします。

○7月1日(日)道徳授業地区公開講座について

学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実をねらいとして、当日は全学年全クラスで道徳授業を公開します。その後の**意見交換会**では忌憚のないご意見・ご感想をいただければ幸いです。なお当日は引き続きPTA学年懇親会を実施します。ぜひ多数ご参加ください。

○2年生職場体験学習について

7月5日(水)～7日(金)の3日間、進路学習の一環として2年生の**職場体験学習**が行われます。体験先は、販売業や飲食業、保育や教育施設、福祉施設など全部で51カ所と多岐にわたります。受け入れ事業所のお願にあたっては、スクールコーディネーターの宮川さんにご尽力いただきました。ぜひ貴重な学びの場として欲しいと願います！

○剣道部 第60回北区青少年剣道大会

中学3年男子の部 2位 OKさん 3位 KAさん

中学2年男子の部 3位 OYさん 3位 SAさん

中学1年男子の部 優勝 TYさん

第4ブロック夏季剣道大会 男子団体3位(都大会へ) 個人：OKさん:都大会出場

○男子バレーボール部 北区中学校夏季バレーボール大会

ベストプレイヤー賞 SHさん 優秀選手賞 YKさん

○ソフトテニス部 北区中学校ソフトテニス夏季選手権大会

男子個人第1位 S.Wペア 女子個人第1位 M.Mペア

男子団体 優勝 女子団体 3位 ※男女共7月都大会に出場決定

